

市町村名	氏名
	記載例

「牛・豚・いのしし・めん羊・山羊・鹿・鶏・鳥類用」

※：小規模所有者（豚、いのしし、めん羊、山羊、鹿：6頭未満、鶏、鳥類：100羽未満、だちょう：10羽未満）の飼養者は、当該様式の記載は不要です。

1 農場平面図

- ① 衛生管理区域及び出入口
これを明示すること
- ② 消毒設備の設置箇所

- ・同一敷地内に家畜の使用場所と住居が存在する場合は、衛生管理区域と生活区域の区分が分かるよう、住居等を含めて記載下さい。
- ・衛生管理区域及び衛生管理区域の出入り口が明確にわかるよう記載下さい。
- ・衛生管理区域の区分方法と位置（ロープ、プランター、白線等）を記載下さい。
- ・衛生管理区域・畜舎の出入り口付近に設置した消毒設備の内容と場所を記載下さい。
- ・人の出入りを制限するために講じた措置（立て看板、ロープ等）の位置、内容を記載下さい。
- ・畜舎の大きさを記載下さい（縦〇〇m×横〇〇m等）

裏面へ

2 関係者以外を衛生管理区域に立ち入らせないようにする方法・衛生管理区域に立ち入った者が家畜に接触する機会を最小限とする措置の内容

衛生管理区域への立入制限方法：衛生管理区域の区画（柵・ロープ・プランター・白線）／立入制限の立て看板設置
 衛生管理区域立入者への方法：立入者へのつきそい／畜舎出入り口の看板設置／畜舎開放部へのネット・金網の設置／専用靴・作業着設置／その他

3 衛生管理区域出入口付近・畜舎に設置した消毒設備の種類

衛生管理区域出入り口：消毒薬噴霧器（車両用）／消毒槽（車両用）／消毒ゲート／消毒マット／消石灰帯／踏み込み消毒槽
 畜舎出入り口：消毒薬噴霧器（身体用）／消毒マット／踏み込み消毒槽／手指消毒スプレー／その他

4 畜舎毎の家畜の飼養密度

畜舎が複数ある場合は、畜舎ごとに記載してください。

5 家畜伝染病発生時における埋却用地の確保状況

① 埋却予定地の所在地	有 ・ 無	(どちらかに○)
住所		
② 埋却予定地が自己所有でない場合		
所有者の氏名		
契約内容(契約書の写し)	書面契約あり／承諾は得ているが契約はしていない／承諾を得ていない	
③ 埋却予定地の面積・現在の利用状況・農場からの距離		
利用状況	山林・原野・空地・採草畑・放牧地・休耕地・畑・等	面積： m ² ・ 距離 m
④ 近隣住民や関係者への説明・承諾状況	説明し承諾を得ている／説明しているが承諾は得ていない／説明していない	
⑤ 参考事項		

6 家畜伝染病発生時における処分方法を焼却または化製処理で検討： 有 ・ 無 (どちらかに○)

① 施設の名称		
住所	農場からの距離	m
② 処理施設の利用について、施設側への説明・承諾状況	説明し承諾を得ている／説明しているが承諾は得ていない／説明していない	
③ 近隣住民や関係者への説明・承諾状況	説明し承諾を得ている／説明しているが承諾は得ていない／説明していない	

7 埋却地・焼却または化製処理施設の確保ができていない場合、これらを確保するための取組状況

埋却地の購入を検討している／埋却地としての利用を地権者に相談している／関係者間で共同し埋却予定地の確保を行う協議をしている／候補用地を探している／焼却施設等を探している／農場・役場担当者と相談中である

大規模所有者の場合（成牛200頭以上、育成牛、豚、いのしし、めん羊、山羊3,000頭以上、鶏・うずら10万羽以上、あひる・きじ・だちょう・ほろほろ鳥・七面鳥1万羽以上）

1 担当獣医師について

氏名	
所属	

2 特定症状を確認した場合、家畜保健衛生所へ通報する手順書等の写し